

学校教育目標

とみえの子「徳・未来・英気」

4月の振り返り…子供も、職員も、様子見？

良かった点	気になる点
1. まあまあのスタート (1) 子供達のおだやかな笑顔 ○新しい出会いにわくわく ・笑顔であいさつ ・遅刻の激減…自覚の現れ (2) 高学年の頑張り ○委員会活動での自覚 ・どの委員会も、頑張っている！ ○1年生のお世話(優しく・根気強く)等 2. 「やり抜く力」の向上 (1) 高学年の「全学・県学」への取り組み方	① 子供も、職員も、お互いに様子見？ ・子供：どこまでOK？ ・職員：どう対応したらいいの？ ※ 適応しようと、無理して頑張っている子供がいることを忘れないで。 ※ 地道に頑張っている子供にも目を向けていこう。 ② トイレのスリッパ、下駄箱の靴に、子供たちの今の状態が現れている



これからが本当のスタート！

- ※ 「おめでとう」はもう終わり
- ※ 体制が整った。これからがスタート
- ※ 運動会に向けて、一致団結！

趣 旨	留 意 点
1. 「特別支援教育」の考え方を意識して、指導・支援しよう (1) 昨年度までの研究成果をベースにする ① 安心して学び合える雰囲気づくり	(1) 不適応行動の背景に目を向ける ① 一つ一つの行動には理由がある (2) 「きちんとさせよう」として、無理やり抑えても、いつかどこかで歪みが生じる(→反発される) ① どこまで、頑張りに目を向けられるか？ ② いかにして、活動に引き込む工夫ができるか？ ③ 可能性を信じてやれるか？待てるか？
2. 運動会で「頑張った良かった」という達成感を味わわせる (1) わくわく感をもたせる ① 叱責よりもできているところを褒める ② 「カッコいい自分」をイメージ	(1) メリハリの効いた練習 ① 集中した練習(空白時間をつくらず、テンポ良く) ② 適度な休憩 ③ 演技・競技だけでなく、入退場の指導もしっかり (2) 「見られている」という意識をもたせる ① 自分たちの活動をメタ認知させる
3. 表現力を鍛える絶好の機会 (1) 運動会を通じた自分の変容 (2) 感謝の気持ち	(1) 言葉でしっかりと伝える ① 作文 ② 発表 (2) 感謝の気持ちを態度で示す
4. 授業もおぎなりにしない (1) 「やればできる」という自信	(1) 授業中、できるだけたくさん丸つけや称賛の声かけをする

意識を揃えて取り組もう

○ 早寝・早起き・朝ごはんがんばろう

- ・午後9時～10時までには寝よう
- ・朝ごはんを食べて登校しよう

★ Chromebook 使用に関して…「壁紙」をカスタマイズしている子供は、ルールを守っていない傾向がある。子供達の Chromebook を点検しよう。